

# [ 横浜市吉野町市民プラザ ]

## 平成 28 年度業務計画

〔株〕tvk コミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団・(株)清光社・(株)相鉄エージェンシー 共同事業体〕

- ※ 文中の事業欄において、  
●：主催事業。○：共催事業  
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、  
□：定量的指標。■：定性的指標  
を示します。

### 1 施設の概要

施設名	横浜市吉野町市民プラザ
所在地	横浜市南区吉野町5-26
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上5階建
敷地・延床面積	建築面積 2,760.08 m <sup>2</sup> (市民プラザ部分：地上1階～5階)
開館日	平成元年7月15日

### 2 指定管理者

団体名	(株)tvk コミュニケーションズ、(公財)横浜市芸術文化振興財団、(株)清光社、(株)相鉄エージェンシー 共同事業体
所在地	横浜市中区太田町2-23
代表者	代表取締役社長 高橋隆男
代表者設立年月日	昭和49年9月10日
指定期間	平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

### 3 指定管理に係る業務方針

#### (1) 基本的な方針

##### 【指定管理期間中の使命】

地域文化活動の振興を目的とし、芸術文化活動の場を提供するだけでなく、鑑賞・創造・育成・アウトリーチなどの普及活動等、文化芸術にかかわる多様な活動を行います。

- ①市民が身近に芸術文化に触れ、活動することができる親しみやすい施設を目指します。
- ②地域との連携をはかり、文化拠点として施設が認知・活用されるようにします。
- ③利用率向上を目指した運営および営業活動を行います。
- ④文化施設として快適で質の良い環境づくりを実施していきます。
- ⑤安心安全な建物・設備の管理を行います。
- ⑤働きがいがあり、意欲あふれる職場づくりにつとめます。

## 【業務取組の基本的な考え方】

次の4つの基本方針を強化して市民プラザの運営に取り組みます。

### ① 広報発信力、コミュニケーション力の強化

イ) 利用者の利便性向上と、利用率向上につなげる

WEB充実、SNSの活用、各媒体（テレビ、新聞、タウン紙）との連携強化により、施設のPRを行い、利用率向上、市民プラザのにぎわい創出につなげます。

ロ) 利用者同士、地域文化活動団体同士のコミュニケーション促進

地域の文化的コモンズの主体となりうる団体等が双方で情報交換・意見交換を行い、ネットワークを拡大していけるような仕組みを用意します。利用者の活動情報の紹介、利用者同士の交流を図り、地域の文化的コモンズの形成を情報面からサポートします。

### ② 地域性、施設の特徴を打ち出した地域との連携強化

イ) 地域との連携の継続・強化

大岡川アートプロジェクト「光のぷろむな」など等、地域との連携事業は、共同事業体各社の強みを生かし、引き続き強化していきます。

ロ) 施設共同事業の実施による、文化活動団体の交流拡大と地域文化の担い手育成

音楽練習スタジオと多目的ホールを有し、市民アマチュアバンドの活動が盛んな施設の特徴を活かし、バンド・イベントを実施します。  
また両施設において、地域文化の担い手となるような人財の育成を図っていきます。育成にあたっては、市民団体等の協力を得ます。

### ③ 子どもをはじめとした若い世代へのアプローチ強化

市民プラザにおいて子どもたちを対象とする事業を強化します。  
芸術文化教育プラットフォームの枠組みを使い、学校アウトリーチの実施により、子ども達の文化芸術体験の機会を拡大します。  
若い世代が市民プラザに足を運ぶ機会として、ギャラリーのU25（25歳以下）の割引を設定し、利用促進につなげます。

### ④ 安全、安心、快適な施設管理と長寿命化への対応

建物管理のプロの目線による日々の設備点検、清掃等、環境に配慮した清潔で安全・安心な施設管理を行います。2施設の建物管理を総合的に行うことで、効率的で迅速な対応を実現します。特に老朽化した施設の修繕計画を見越しながら、施設の長寿命化に向けて、予防保全に取り組みます。

## (2) 28年度の業務方針及び達成目標

吉野町市民プラザは今後も、子どもたちを対象とした事業や芸術性の高い事業を継続して実施していくことにより、より多くの皆様に親しんでいただけるよう努めます。芸術文化を通じた地域との関係づくりを促進するため、施設の外に出て地域住民のコミュニティへの積極的な参加を進め、地域住民が身近にアートに接し、参加する場として事業を展開してきました。

また、開館以来実施している落語会や、地域のアーティストによるギターワークショップなどの親しみやすい事業も引き続き実施することにより、創造的かつ多彩な事業を展開していきます。

### ① 事業について

事業面では、地域特性や歴史を活かした多様な芸術文化振興に取り組み、これまで継続実施し

て支持され定着したシリーズ事業を展開しながら、気軽に良質な芸術文化体験が享受できる機会を提供し、同時に市民・地元企業・商店・町内会など様々な団体との連携体制を推進します。

## ②運営について

施設の貸館事業は、地域拠点として重要な事業です。市民の芸術文化活動及び集会のための施設として、十全な安全を確保し、清潔で快適な空間を保ち、皆さまが利用しやすい施設貸し出しを行います。

貸し出しにあたっては、公平・公正な施設運営と可能な限りご要望にお応えすることを念頭に置き、利用者の多様なニーズに対応していきます。

## ③管理について

横浜市吉野町市民プラザは、平成元年7月の開館から27年が経過しています。横浜市において平成26年度に策定された「横浜市公共建築物マネジメントの考え方」を踏まえた「公共施設管理方針」に基づき、円滑な日常運営に向けて適切な保全、日常の維持管理にあたります。

公共文化施設として必要不可欠な「安全・安心・快適」を担保した施設として市民利用に供することを念頭に、近年見受けられる経年劣化の進行による建物設備全般における不具合による運営トラブル発生リスクの予防、軽減化を図るため、横浜市建築局策定による「建物維持保全の手引き」と「施設管理者点検マニュアル」に則り、建物本体、設備、備品類の保守点検にあたります。

また、建築基準法第12条に基づく法定点検や、「横浜市公共物マネジメントの考え方」に基づき、年1回施設管理者自らが行う「施設管理者点検」等の定期点検実施により、建物・施設設備の課題を明らかにし、所管局と情報を共有したうえで、今後の具体的な対応を協議します。

特にホール設備である照明設備・音響設備・舞台吊物機構と舞台・客席機構については、その特殊性を鑑みて安全性を担保のうえ、実績と信頼性の高い専門会社へ定期保守業務を委託し、年間を通して文化施設としての特性を損なうことなく円滑に運営できるように留意します。

## 4 業務の取組と達成指標

### I. 文化事業

#### 1) 市民への文化芸術の鑑賞、創作活動の機会の提供

[取組内容]	[達成指標]
①地域の方が身近な施設で、質の高い文化芸術を体験する機会、きっかけをつくります。	①●吉野町市民プラザ落語会(仮) <input type="checkbox"/> 入場者数 180人 1回 ●みんなの写真展 <input type="checkbox"/> 応募作品数50点 年1回 ●わくわく音楽コンサート <input type="checkbox"/> 入場者数150人 1回
②講座やワークショップを開催することで、文化芸術への理解・共感を高めていきます。	②●ギターワークショップ入門編 <input type="checkbox"/> 参加者数 20人 1講座(10回) ●ギターワークショップステップアップ編 <input type="checkbox"/> 参加者数 35 1講座(年6~7回)

<p>③市民プラザでの芸術体験を通じて、地域への愛着につながるような内容、工夫ある事業を実施します。</p>	<p>③●クリスマスコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 入場者数200人 2日間6回程度</li> <li>●クリスマス・アート・マーケット</li> <li><input type="checkbox"/> 来場者数600人 2日間1回</li> <li>●横浜市が推進するフェスティバル事業への参加</li> <li><input type="checkbox"/> 公演入場者数100人 WS参加者数20人 公演またはWS1回</li> <li>●わたしのギャラリー</li> <li><input type="checkbox"/> 通年開催</li> </ul>
--	--

2) 次世代育成の取り組み

[取組内容]	[達成指標]
<p>①次代を担う子どもたちが、文化芸術を通じて、豊かな創造性や感受性を育むことができる事業を実施します。</p>	<p>①●吉野町アート寺子屋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 参加者数各 15～50 人 6 回</li> </ul>
<p>②子どもたちが、自ら創作する喜びや、表現する楽しさを体験できる事業を実施します。</p>	<p>②○子どもがつくる光のワークショップ (南まつり出店)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 参加者数 200 人 2 日間 1 回</li> <li>○子どもたちの光のアート作品出展 (大岡川アートプロジェクト「光のぷろむなあど」)</li> <li><input type="checkbox"/> 来場者数 7,500 人 2 日間 1 回</li> </ul>
<p>③子ども同士がお互いの個性を尊重し合いながら、交流し、自己表現の大切さ、コミュニケーション力を高められる機会をつくります。</p>	<p>③●こどもの日スペシャル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 来場者数(述べ)300 人 1 回</li> <li>●水辺の光コンサート (大岡川アートプロジェクト「光のぷろむなあど」)</li> <li><input type="checkbox"/> 12 団体 2 日間 1 回</li> </ul>
<p>④横浜市芸術文化教育プラットフォーム等、アウトリーチ事業の活用により、子どもたちが文化芸術を体験する機会を増やします。</p>	<p>④●横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 5 校程度</li> </ul>

3) 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人財育成

[取組内容]	[達成指標]
<p>①地域で文化活動を担う人財を育成するための事業を実施します。</p>	<p>①●WEB制作講座（初年度初級）  <input type="checkbox"/>参加者数 20人 2回                      ●映像制作講座（初年度初級）  <input type="checkbox"/>参加者数 20人 2回                      ●ワークショップ修了者フォローアップ事業                      ■ワークショップ参加者で組織するグループの活動を支援</p>
<p>②市民が主体となって行う文化芸術活動を支援します。</p>	<p>②○大岡川アートプロジェクト                      「光のぷろむなあと」  <input type="checkbox"/>来場者数 7,500人 2日間1回                      ●クリスマス・アート・マーケット（再掲）                      創作活動を行う地域の方が、マーケットの場を通じて市民プラザに集い、日頃の成果を展示、発表、交流していただく機会をつくります。  <input type="checkbox"/>来場者数 600人 2日間1回                      ●ポップスギターアンサンブルコンサート                      2016  <input type="checkbox"/>入場者数 200人 1回                      ○クリスマスコンサート  <input type="checkbox"/>入場者数 200人 2日間6回程度</p>
<p>③市民団体とともに行う事業を通じて、施設と市民との良好な関係を築き、地域コミュニティの中核として認識されることを目指します。</p>	<p>③●「おとバン」  <input type="checkbox"/>入場者数 200人 1回                      ●ウェルカム・プラザ  <input type="checkbox"/>20団体 通年                      ○南まつり出店（再掲）  <input type="checkbox"/>WS参加者数 200人 2日間1回</p>

4) 文化芸術を通じた地域のネットワーク形成への寄与、文化的コモンズ形成の牽引

[取組内容]	[達成指標]
<p>①各市民プラザをはじめ近隣の施設（文化・福祉等）や各種文化団体、商店街、自治会等とのネットワーク構築につとめ、関係性を強化します。</p>	<p>①●町のにぎわいつながり計画  <input type="checkbox"/>通年  <input type="checkbox"/>大岡川アートプロジェクト                      「光のぷろむなあど」（再掲）                      地域の冬の風物詩として定着つつある事業を通じ、町内会、区役所、商店街、地元企業、近隣施設、寺社学校、キッズクラブ等の多様な地域ネットワークを構築します。  <input type="checkbox"/>来場者数 7,500 人 2日間1回</p>
<p>②地域のネットワークの中で継続した情報交換や共同事業、連携事業等を実施します。</p>	<p>④○南まつり出店（再掲）                      地域のお祭りへ参加・出店することで、地域ネットワークとの連携、交流を図ります。  <input type="checkbox"/>WS参加者数 200 人 2日間1回</p>
<p>③施設内外でのさまざまなアートプロジェクトと連携・支援するなど地域の文化コーディネーター役を担います。</p>	<p>③●クリスマス・アート・マーケット（再掲）                      地域で主体的に創作活動をする個人、団体と市民プラザとの連携を強化します。  <input type="checkbox"/>来場者数 600 人 2日間1回                       ●クリスマスコンサート（再掲）                      市内大学の音楽専攻等の学生たちとの連携事業  <input type="checkbox"/>入場者数 200 人 2日間6回程度</p>

5) 地域コミュニティの形成・社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）の推進

[取組内容]	[達成指標]
<p>①アートを通じて、多様性を認め合える豊かな地域の礎を築き、地域コミュニティの活性化と社会包摂の推進に努めます。</p>	<p>①●横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム（再掲）                      地域の学校へのアウトリーチを通じて、地域の子どもたちと市民プラザのつながりをつくります。   <input type="checkbox"/>5校程度  <input type="checkbox"/>大岡川アートプロジェクト                      「光のぷろむなあど」（再掲）                      町内会、子ども会、学校、環境NPO、社会福祉団体等が参加・協力し事業をつくります。地域主体のイベントを通じて、多様な人々の地域コミュニティへの参画の場をつくります。  <input type="checkbox"/>来場者数 7,500 人 2日間1回</p>

6) 情報提供及び広報・プロモーション

[取組内容]	[達成指標]
①メディア事業者を中心とする共同事業体の専門性を活かし、現在の市民プラザの“弱み”である情報提供・広報プロモーション力を強化します。	①● t v k 番組での事業告知・報告等 □月 1 回程度
②2 つの市民プラザのホームページのデザイン、トーン&マナーの統一を図り、よりわかりやすく利用しやすいものにリニューアルします。	②●WEB ページのリニューアル □4 月立ち上げ。関内ホールと 3 館連携ページを作成。動画ページを新設。 □ブログをリニューアル
③WEB (SNS・動画含む)、紙媒体、テレビ、市広報等、クロスメディアによる広報プロモーションを行います。	③●クロスメディア広報 □上記①の放送と神奈川新聞、タウンニュースと連携した広報を展開 随時 ●「プラザ催物案内」 □年 12 回発行
④地域の人材を育成し市域全体のプラットフォームを設立	④●市民プラザから地域へ、地域から横浜市域の文化・芸術情報を紹介するメディアプラットフォームを市民プラザホームページ内に構築します。 ●メディアプラットフォームに、様々なコンテンツを提供するための実践講座を行い、地域人材の育成と活用につなげます。

II. 施設運営

1) 市民の文化芸術活動の発表・創作活動のための施設の提供

[取組内容]	[達成指標]
①さまざまなニーズに対応する、公平・公正なサービス提供を行います。	①■交替勤務による情報伝達不足がないよう、メモ、ノート、伝言等で情報共有を十分に行います。 ■来館や電話、eメールによる利用に関する相談や助言は、随時受け付けます。施設見学の希望については、利用の状況に応じ、随時受け付けます。

<p>②利用率が高まる工夫を行います。</p>	<p>②■若い利用者へのアピール「U25割引制度」 近隣地域の文化団体、学校等への広報、営業活動を強化、利用率の向上を図ります。</p> <p>■営業担当者によるPR活動 広告代理店業務経験もつ営業担当者を配置し、PR活動、営業活動を強化。</p> <p>□目標利用率 ホール/93%（日） ギャラリー/54%（日） 会議室/52% スタジオ/76%（A～C平均）</p>
-------------------------	--

2) 利用者ニーズの把握、サービスの向上

[取組内容]	[達成指標]												
<p>①来館者・利用者からのご要望・ご意見を受け止め、積極的に取り入れることでサービス向上につなげます。</p>	<p>①要望・苦情への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■要望苦情は全スタッフで共有します</li> <li>■緊急度・重要度から優先順位を決め、順次取り組みます。</li> <li>■対応後は検証を行い、より良い改善につなげます。</li> </ul>												
<p>②対象に応じた情報収集のツールを活用した、来館者・利用者ニーズの把握・分析に基づく、サービスの向上</p>	<p>②来館者・利用者ニーズの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ご意見箱、受付時の対応、公演時アンケートなどを通じ、利用者ニーズを把握します。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="826 1375 1453 1912"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>情報収集のツール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公演来場者</td> <td>事業アンケート (顧客満足度調査を含む)</td> </tr> <tr> <td>貸館利用者 (ホール、ギャラリー)</td> <td>利用手続き時、事前打合せ、 利用当日等の来館時、 利用報告書</td> </tr> <tr> <td>貸館利用者 (会議室、スタジオ)</td> <td>利用手続き時、利用報告書</td> </tr> <tr> <td>来館者</td> <td>ご意見箱、窓口での聞き取り</td> </tr> <tr> <td>ホームページ閲覧者</td> <td>お問い合わせフォーム、 e-mail</td> </tr> </tbody> </table>	対象	情報収集のツール	公演来場者	事業アンケート (顧客満足度調査を含む)	貸館利用者 (ホール、ギャラリー)	利用手続き時、事前打合せ、 利用当日等の来館時、 利用報告書	貸館利用者 (会議室、スタジオ)	利用手続き時、利用報告書	来館者	ご意見箱、窓口での聞き取り	ホームページ閲覧者	お問い合わせフォーム、 e-mail
対象	情報収集のツール												
公演来場者	事業アンケート (顧客満足度調査を含む)												
貸館利用者 (ホール、ギャラリー)	利用手続き時、事前打合せ、 利用当日等の来館時、 利用報告書												
貸館利用者 (会議室、スタジオ)	利用手続き時、利用報告書												
来館者	ご意見箱、窓口での聞き取り												
ホームページ閲覧者	お問い合わせフォーム、 e-mail												



③地域の情報発信拠点としての顔をつくる取組	③市民プラザロビーでユーストリーム放送の実施 ○市民プラザのロビーにスタジオセットを設置し、市民団体・横浜市民放送局が実施しているインターネット生放送番組「はまっコストリーム」の放送を行います。
-----------------------	--

3) 組織的な施設運営

[取組み内容]	[達成指標]																				
① 適切な運営組織体制と人材の配置	② 共同事業体各社の得意分野を運営に活かすため、適所に必要な人材を配置します。 <input type="checkbox"/> 職員配置 <table border="1" data-bbox="651 741 1378 1037"> <tr><td>館長</td><td>1</td></tr> <tr><td>副館長</td><td>1</td></tr> <tr><td>事業担当</td><td>2</td></tr> <tr><td>管理担当</td><td>1</td></tr> <tr><td>運営補助</td><td>3</td></tr> <tr><td>受付担当</td><td>5 人員相当</td></tr> </table>	館長	1	副館長	1	事業担当	2	管理担当	1	運営補助	3	受付担当	5 人員相当								
館長	1																				
副館長	1																				
事業担当	2																				
管理担当	1																				
運営補助	3																				
受付担当	5 人員相当																				
② 組織内の情報共有及び主要人材の能力確保	② 運営に関する各種会議の実施 組織的な施設運営のための職務の効率化や職員間の情報共有、業務改善のための会議を定期的実施します。 <input type="checkbox"/> 各種会議の実施 <table border="1" data-bbox="676 1357 1423 1800"> <thead> <tr> <th>会議の種類</th> <th>構成メンバー</th> <th>会議内容</th> <th>頻度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>朝礼</td> <td>出勤スタッフ全員</td> <td>毎朝の注意事項・連絡事項、スケジュール等確認</td> <td>1 回 / 日</td> </tr> <tr> <td>職員会議</td> <td>スタッフ全員</td> <td>施設運営、事業、舞台等、各部門の課題を協議し、運営改善を図る。自主事業の振り返り、改善提案。優先予約の審査</td> <td>1 回 / 月</td> </tr> <tr> <td>運営会議</td> <td>共同事業体各社代表</td> <td>運営における課題、各社のもつノウハウの共有。</td> <td>4 回 / 年</td> </tr> <tr> <td>企画検討会</td> <td>館長/副館長/事業担当</td> <td>自主事業の企画立案、事業評価</td> <td>随時</td> </tr> </tbody> </table>	会議の種類	構成メンバー	会議内容	頻度	朝礼	出勤スタッフ全員	毎朝の注意事項・連絡事項、スケジュール等確認	1 回 / 日	職員会議	スタッフ全員	施設運営、事業、舞台等、各部門の課題を協議し、運営改善を図る。自主事業の振り返り、改善提案。優先予約の審査	1 回 / 月	運営会議	共同事業体各社代表	運営における課題、各社のもつノウハウの共有。	4 回 / 年	企画検討会	館長/副館長/事業担当	自主事業の企画立案、事業評価	随時
会議の種類	構成メンバー	会議内容	頻度																		
朝礼	出勤スタッフ全員	毎朝の注意事項・連絡事項、スケジュール等確認	1 回 / 日																		
職員会議	スタッフ全員	施設運営、事業、舞台等、各部門の課題を協議し、運営改善を図る。自主事業の振り返り、改善提案。優先予約の審査	1 回 / 月																		
運営会議	共同事業体各社代表	運営における課題、各社のもつノウハウの共有。	4 回 / 年																		
企画検討会	館長/副館長/事業担当	自主事業の企画立案、事業評価	随時																		

4) 個人情報保護等、本市の重要施策を踏まえた取り組み

[取り組み内容]	[達成指標]
<p>①個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注等の取組の実施</p>	<p>①個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■利用申込み、チケット販売、名簿やダイレクトメール送付等、個人情報を数多く扱う施設として、書類やデータの取り扱いに注意を払い、施錠管理やデータのパスワード管理を徹底します。</li> <li>■「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に添って、情報公開請求があった場合には、非公開とすべき相当の理由のない場合以外、原則、開示します。</li> <li>■公的施設としてすべての人に開かれ、使いやすい施設となるため、人権に配慮した運営、接遇を行います。</li> <li>■文化施設としての快適性を確保しつつ、節電にも積極的に取り組みます。</li> <li>■「横浜市中企業振興基本条例」を鑑み、基本的には市内に主たる事務所又は事業所を有する中小企業に優先的に発注します。</li> </ul>

III. 施設管理

1) 施設及び設備の維持保全及び管理

[取り組み内容]	[達成指標]
<p>①施設の安全・安心・快適環境維持と長寿命化対応の実施</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■日常点検時定期点検時に発見した不具合については臨時補修し施設の安全性を確保。</li> <li>■消防設備及び法定点検を計画通り実施し発見された不具合の修繕を確実に実施。</li> </ul>
<p>②保守点検、備品管理、環境維持の実施</p>	<p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■公共施設として必要不可欠な安全性と清潔感を保ち、かつ施設設備の機能維持を図るため、施設点検のための休館日を設けます。</li> <li>■ギャラリーの可動式パネルやホールの照明設備の修繕など一定の期間が必要な案件や横浜市による修繕工事に対応するため、連続する作業可能日を設けます。</li> <li>■「業務の基準」に則り物品管理簿により管理し、</li> </ul>

	<p>年度末には実査による確認、報告を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■巡回清掃の実施、美観・衛生管理を強化するなど、業務の基準を満たしながら、利用実態に則した満足度を向上させる清掃を行います。</li> <li>■廃棄物管理責任者のもとに年間排出計画を定めて適切な分別、リサイクル化の推進など廃棄物の発生抑制に努めます。</li> </ul> <p>□月 1～2 日の施設点検日と職員研修(防災訓練等)日</p> <p>□エレベータ、カーリフトの保守点検 (毎月 1 回)</p>
--	--

## 2) 小破修繕の着実な実行

[取組み内容]	[達成指標]
①小破修繕の取組	<p>①□毎日 1 回巡回点検を実施し、わずかなほころびにも目を配り、利用者の安全と快適な施設環境を保ちます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■限られた予算のなかで、施設の修繕費を執行していくために、日常の保守管理のなかで優先的順位をつけながら、設置者と協議のうえ、事案をすすめていきます。</li> <li>■更新が必要なものについては、施設・設備の長寿命化や結果的に経費節減になるかどうかの視点で、横浜市と協議します。</li> </ul>

## 3) 事故予防及び緊急時の対応

[取組み内容]	[達成指標]
①事故防止体制・防犯、緊急時の対応・感染症対策等衛生管理の実施	<p>①■消防設備や避難経路の案内図を掲示し、来館者へ周知します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■建築設備、舞台設備に関して保守点検契約を結び、設備の維持管理を図ります。また不具合設備は横浜市に速やかに報告し、迅速に対応し故障・停止を未然に防ぎ安全確保に努めます。</li> <li>■緊急時の連絡網を作成し、横浜市に提出し連携を徹底します。</li> <li>■職員が館内を巡回し、日常の衛生管理を徹底します。</li> </ul>

4) 防災に対する取組

[取組み内容]	[達成指標]
<p>① 日常の取組、危機管理マニュアルの整備、防火・防災の取組、災害備蓄等の実施</p>	<p>① ■災害や危機が発生した場合、「人命の尊重」「生命の安全確保」を第一の目的とし、施設利用者、来館者及び職員の安全の確保を図ると共に、全職員が一致協力して危機に対処します。</p> <p>■地震、津波、停電、交通遮断、救急要請に対応した、危機管理マニュアルを作成し迅速かつ、安全な対応を徹底します。</p> <p>■防火・防災管理者、統括防火管理者を選任し、環境創造局南部水再生センター（吉野ポンプ場）とも連携して活動を行います。</p> <p>■防火・防災訓練については、所管の南消防署と相談し、スタッフ全員の危機管理意識が高まり、非常事態には訓練の成果を活かせる内容とします。</p> <p>■非常時に備え、ヘルメット、レスキューセット、飲料水、非常食、簡易トイレ、簡易毛布、携帯ラジオ等を常備し、いつでも使用できるように適切な管理をします。</p> <p>□防災訓練の実施(年2回)</p>

5) その他の管理に関する事項

[取組み内容]	[達成指標]
<p>① 適切な許認可及び届出等</p>	<p>① ■許認可及び届出等が必要な場合は、適切に処理する。</p>
<p>② 施設の目的外使用</p>	<p>② ■自動販売機、等の目的外使用の手続きを実施する。</p>
<p>③ 名札の着用</p>	<p>③ ■プラザの職員、受付、舞台技術、警備、節備、清掃の各部門に従事する者は名札を着用する。</p>
<p>④ 人権の尊重</p>	<p>④ ■人権を尊重する。人権に関する講習会等に参加する。</p>
<p>⑤ 近隣対策</p>	<p>⑤ ■騒音や利用者の迷惑行為に関して、近隣対策を実施する。</p>
<p>⑥ 書類の管理</p>	<p>⑥ ■各書類の保存期間を定め、保管・管理する。</p>
<p>⑦ 行政機関が策定する基準等の遵守</p>	<p>⑦ ■行政機関が制定する基準等を遵守する。</p>

⑧法律の制定及び改正への対応	⑧■法律が制定及び改正された場合、横浜市と協議し対応する。
----------------	-------------------------------

#### IV. 収支について

##### 1) 適切な収支構造及び収支バランス

[取組み内容]	[達成指標]
①適切な収支構造及び収支バランス	①■指定管理料にたよらない収入構造を確立するため、民間のノウハウを生かした事業計画の立案と効率的実施を目指す。 ■文化施設として良質な市民サービスが提供できるよう収入に対し、管理費、事業費、人件費の割合を精査し、事業収支計画の作成に努める。

##### 2) 指定管理料にのみ依存しない収入構造

[取組み内容]	[達成指標]
①利用料金収入を確保します	①利用率の向上 <input type="checkbox"/> 目標稼働率 ホール/93% (日) ギャラリー/54% (日) 会議室/52% スタジオ/76% (A～C平均)
②共同事業体の得意分野を活かした営業・広報強化による増収策や、コスト削減など、収支構造を再分析し、短期的、中期的なビジョンを構築します。	②■営業ノウハウを持つ担当者の配置と協賛金獲得活動の実施 ■メーカー系スポンサーからCM出稿される商品のサンプリングを実施による収入の獲得。

##### 3) 経費削減及び効率的運営努力

[取組み内容]	[達成指標]
①コスト削減の徹底 事業費、管理費、事務費について可能な限りの経費削減を実施する。	①■空調や照明などエネルギーの使用量を可能な限り削減し、光熱水費の削減に努める。 ■事業費、事務費について職員全員が削減意識を持ち経費削減に努める。

V. PDCA サイクルの確実な運用

[取組み内容]	[達成指標]
①各種日報・月報を作成します。	①■各種日報を作成する。 ■月報を作成しモニタリング時に提出する。 ■各日報、月報を適切に管理保管する。

VI. 留意事項

[取組み内容]	[達成指標]
①必要な保険に加入します。	①■施設賠償責任保険（賠償責任保険《施設、昇降機、自動車管理者》、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険に加入する。
②日本国法令、条例、施行規則を遵守します。 横浜市個人情報の保護に関する条例を遵守します。	②□横浜市個人情報の保護に関する条例、罰則の適用等に関する研修を年1回以上実施する。
③公の施設の管理者として情報公開に取り組みます。	③■横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき策定した「横浜市市民プラザ情報公開規定」を遵守する。
④横浜市及び関係機関との連絡調整会議を開催します。	④□横浜市とのモニタリングを月1回開催する。 □プラザ館長会議の実施 年6回 □JV会議の実施 年4回

No.	開始日	終了日	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)
1	5月5日	5月5日	主催	こどもの日スペシャル!	ホール、ギャラリー、ギャラリーホワイエ等	こどもの日にちなんで、0歳から楽しめる「わくわく音楽コンサート」や無料で気軽に参加できる造形ワークショップ「フリー寺子屋」等を実施。	300人以上
2	5月	9月	主催	ギターワークショップ入門編 チャレンジ☆ザ☆ギター	スタジオA、ホール	初心者のためのアコースティックギター演奏講座。 講師:堀井義則 入門10回+発表会 対象:4年生以上 ※参加者が20名を超えない場合は中止	20人
3	5月	3月	主催	吉野町アート寺子屋	ギャラリー、ギャラリーホワイエ等	夏=アーティストを招いて実施する造形WS。4回(1日2回×2日間)。作品を2週間程度Gホワイエに展示。 フリー寺子屋=こどもの日他、年数回開催。無料の造形WS その他=音楽編、演劇編等の表現WSを実施	15~50人
4	6月以降	6月以降	主催	吉野町市民プラザ落語会	ホール	南区在住の有名落語家による落語会。開館当初より実施している看板事業	180人
5	7月	7月	主催	おとパン	ホール	社会人によるバンドライブ	200人
6	7月	3月	共催	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	近隣小学校	小中学校へアーティストをコーディネート。 子ども達と一緒に授業を行う中で、子ども達の創造性や感性を育むプログラム。 ■対象:近隣区の小中学校 4校以上	5校程度
7	7月	7月	その他	南まつり出店	蒔田公園	南まつり実行委員会主催。大岡川アートプロジェクト実行委員会のメンバーと協働し、「光のぶろむなあと」や館の広報活動や関連WSを実施する。	200人/2日間
8	7月	1月以降	主催	映像制作教室	会議室	取材、台本制作、撮影、編集まで簡単なコンテンツ制作を独自で完成できるように育成。	20人2回
9	8月以降	8月以降	主催	アーツフェスティバルとの連携事業	ホール他	音まつりの連携事業として、コンサートやアート寺子屋音楽編等を開催。	コンサート100人 WS20人
10	8月	2月以降	主催	WEB制作講座	会議室	HTMLの基礎からデザイン、またワードプレスを使ったシステム構築まで、独自で簡単にホームページ運営ができる程度までに育成。	20人2回
11	9月	11月	主催	みんなの写真展	階段スペース	階段のピクチャーレールを利用した、公募による写真展。テーマを決めて、投票による賞を設けるなどして、館のにぎわい創出につなげる。	50点以上
12	9月	9月	主催	ポップスギターアンサンブルコンサート	ホール	ギターワークショップ修了者を中心に結成されたアンサンブル数グループによるコンサート。運営全般を参加者が円滑に実施できるよう、支援する。	200人以上
13	12月	12月	主催	クリスマス・アート・マーケット	ギャラリー、ギャラリーホワイエ	「光のぶろむなあと」の開催に合わせて、公募による手作りアート作品のマーケットを開催。	600人/2日間 40店
14	12月	12月	主催	クリスマスコンサート	ギャラリーホワイエ	横浜市内大学等の参加協力による、無料のロビーコンサート。	200人
15	12月	12月	協力等	大岡川アートプロジェクト「光のぶろむなあと」	蒔田公園他	町内会を中心の組織、大岡川アートプロジェクト実行委員会主催によるキャンドルナイト等。毎月1回実行委員会に参加。南まつり出店、南区文化祭出展、光のフォトコンテスト関連WS等、年間を通して協力。	7500人/2日間
16	12月	12月	協力等	水辺の光コンサート	蒔田公園 ふれあいアクアパーク	「光のぶろむなあと」主会場の蒔田公園内で、アマチュアを中心とした団体による音楽やキッズダンス等のパフォーマンスの運営協力。	6団体×2日間
17	1月	3月	主催	ギターワークショップステップアップ編 ステップアップ☆ザ☆ギター	会議室	入門編修了者対象のステップアップ講座。テクニックや理論等。 講師:堀井義則 6~7回 対象:4年生以上 ※参加者が20名を超えない場合は中止	35人
18	4月	3月	主催	ギャラリーホワイエ活用事業	ギャラリーホワイエ	2階ギャラリーホワイエを活用し、発表の場として貸し出したり、主催により展示やロビーコンサートを実施する事業。	貸出10日間/年 主催展示等15日間/年
19	4月	3月	主催	わたしのギャラリー	階段スペース	階段のピクチャーレールを利用した展示スペースを利用して、芸術活動(平面作品)の成果を1点から気軽に公表できる場を提供する。	3点以上/月
20	4月	3月	主催	ウェルカム・プラザ	ホール、ギャラリー、会議室、スタジオA	芸術文化の発表や、講座等での室場定期利用の優先予約	20団体以上
21	4月	3月	主催	WSフォローアップ事業	ホール等	WS参加者が活動を継続する際に、助言や支援を行う。ポップスギターアンサンブルコンサートも含む。	-
22	4月	3月	主催	町のにぎわいつながり計画	全館、蒔田公園他	地域のつながりを強化し、施設および地域の活性化を図る。個人が1点から出展できる「わたしのギャラリー」、南まつりブース出店参加、ギャラリーホワイエ活用事業等を活かしながら、館および周辺のにぎわい創出につなげる。	-

平成28年度 吉野町市民プラザ 収支予算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	平成28年度	説明
指定管理料	59,521,000	
利用料金収入	17,500,000	
自主事業収入	3,587,000	
雑入	2,589,000	
印刷代	70,000	館内コピー機利用料
自動販売機手数料	1,069,000	館内設置の飲料自動販売機4台分
その他(協賛金助成金等)	1,450,000	協賛金助成金等
収入合計	83,197,000	

支出の部

科目	平成28年度	説明
人件費	43,651,000	
給与・賃金	42,071,000	
社会保険料		共同事業体各社にて出向者分を負担
通勤手当	1,580,000	
健康診断費		共同事業体各社にて出向者分を負担
勤労者福祉共済掛金		共同事業体各社にて出向者分を負担
退職給付引当金繰入額		共同事業体各社にて出向者分を負担
事務費	2,511,000	
旅費	75,000	
消耗品費	700,000	コピー用紙、事務用品代
会議贈い費		
印刷製本費	180,000	
通信費	450,000	
使用料及び賃借料	409,000	
横浜市への支払分	149,000	目的外使用料
その他	260,000	コピー機レンタル料
備品購入費	300,000	32,400円以上の備品購入費
図書購入費	0	
施設賠償責任保険	47,000	
職員等研修費	150,000	研修費
振込手数料	200,000	
リース料	0	
手数料	0	
地域協力費	0	
事業費	3,342,000	
管理費	29,472,000	
光熱水費	8,000,000	
電気料金	7,500,000	26年度実績と同等額を計上
ガス料金	0	
水道料金	500,000	26年度実績と同等額を計上
清掃費	4,460,000	26年度実績より37%削減
修繕費	2,342,000	設備関係修繕費、舞台関係修繕費
機械整備費	394,000	
舞台技術員	6,000,000	
設備保全費	8,260,000	
空調衛生設備保守	3,370,000	
消防設備保守	373,000	
電気設備保守	259,000	
害虫駆除清掃保守	173,000	
その他保全費	4,085,000	舞台照明音響機構保守費、ロールバックチェア、EV保守費等
共益費	16,000	
公租公課	3,321,000	
事業所税	0	
消費税	3,300,000	26年度49千円。指定管理料になることにより増額。
印紙税	21,000	
その他( )	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	900,000	
本部分	900,000	経理事務負担分、確定申告税理士報酬負担分、プラザHP製作保守費
当該施設分	0	
支出合計	83,197,000	